

ご挨拶



一般社団法人 日本産業カウンセラー協会

東京支部 支部長 山田 るり

「一般社団法人 日本産業カウンセラー協会」は、2020年に設立60周年を迎える会員組織です。その中で、東京支部は会員数6,600人を超え、13支部のうち全国最大の支部です。その市場性・環境を強みに、会員の皆さまが、産業カウンセリングを通じて“なりたい！したい！目指したい！”の可能性を実現できるよう、研鑽の支援と活躍機会の確保を図っています。その活動の一部をご紹介します。



「産業カウンセラー養成講座」と「キャリアコンサルタント養成講習」を中心に、さらなる資格取得や専門性の向上を目指すための講座、知識・スキル向上のための自己研鑽や仕事や社会活動をサポートする講座を多数開催しています。また、産業カウンセラーとしての専門性を活かした社会貢献活動ーがん治療と仕事の両立支援や傾聴ボランティアなどーにも、多くの会員が参画してくださっています。

そして、会員のみならず企業・団体等や一般の方々にもご利用やご参加をしていただける公開講座や相談事業にも積極的に取り組み、働く人をめぐる組織の課題解決へのサポート・環境の調整、日常生活における悩みへの支援などを行っています。

現在、働く人を取り巻く社会情勢や環境の変化は、「働き方改革」をはじめとして、新たな局面を迎えています。私たち「働く人の心の支援」の専門家に求められる社会的役割は、今後ますます増えていくことでしょう。

働く人たちが人として尊重され、その職業生活において健康を保持増進しながら能力を発揮し、自分らしく生き生きと人生を謳歌できる社会の実現に向けて、産業カウンセラーとして「今やれること」は何か、会員の皆さまと一緒に考えながら、社会に貢献できる産業カウンセリング活動の道を60年から先の未来も、一步一步着実に歩んでいきたいと思えます。

支部活動を身近に感じていただき、一人でも多くの方に活動にご参加いただけるようお願いいたします。代々木カフェや子育てスクエア、介護リフレッシュカフェなどの交流の集いにも、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

会員をはじめ広く皆さまのご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。